



クリスチャンとしての生活と奉仕

集会ワークブック

こう言えるかもしれません



「ものみの塔」

質問: みんながこの言葉に沿って生活すれば、世の中はもっと住みやすくなると思われませんか。

聖句: ヘブ 13:18

こう言えます: 聖書はすべてのことに正直であるよう勧めています。生活のすべての面が関係しています。この点が「ものみの塔」で取り上げられています。



「神からの良い知らせ」

こう言えます: お会いできた方に無料の聖書レッスンについてお知らせしています。この冊子は、重要な質問の答えが聖書のどこに出ているかを示しています。

質問: 聖書をお読みになったことはありますか。この冊子を使ったレッスンは難しくありません。[2課の1つ目の質問について考える。]

聖句: 啓 4:11

「ものみの塔」(最後のページ)

質問: この質問についての皆さんの意見をうかがっています。[最初の質問を読む。] 死んだ後も何か別の形で生き続けると信じている人もいれば、死んだらすべてが終わると考えている人もいます。どう思われますか。

聖句: 伝 9:5

こう言えます: この記事では、聖書がこのテーマについて何と述べているかがさらに取り上げられています。読んでみるのはいかがでしょうか。次回、この部分から話し合えればと思います。

あなたならどう言いますか

質問:

聖句:

こう言えます:

- 114番の歌と祈り
- 開会の言葉 (3分以内)

神の言葉から宝を探す

- 「**真の崇拜のために懸命に働く**」: (10分)
代二 29:10-17 ヒゼキヤは決意をもって真の崇拜を回復させる
代二 30:5, 6, 10-12 ヒゼキヤはすべての義なる者を崇拜のために呼び集める
代二 32:25, 26 ヒゼキヤはごう慢さを正して謙遜になる (塔05 10/15 25ページ20節)
- **霊的な宝石を見つける**: (8分)
代二 29:11 優先順位に関して、ヒゼキヤはどんな良い手本を残しているか (塔13 11/15 17ページ6-7節)
代二 32:7, 8 将来の困難に備えるための最も実際的なことは何か (塔13 11/15 20ページ17節)
今週の聖書通読からエホバについて何を学べるか
今週の聖書通読のどの点を宣教で活用できるか
- **聖書朗読**: 代二 31:1-10 (4分以内)

野外奉仕に励む

- **今月の宣教の準備**: (15分)
討議。「ものみの塔の紹介方法」の1つ目のビデオを再生して、役立つ点を討議する。奉仕者が再訪問の土台をどのように据えているかに注目する。「ものみの塔」の2つ目の紹介方法、次いで「良い知らせ」のプロシユアの紹介方法についても同じように討議する。「『良い知らせ』のプロシユアを用いた研究の方法」の部分も考える。自分の言い方を書き込むよう勧める。

クリスチャンとして生活する

- 127番の歌
- 「**真の崇拜の場所を建設し維持する特権**」: (15分) 討議。王国会館建設に携わったことのある人たちに、得た喜びについて述べてもらう。王国会館の清掃や維持管理を担当している1人の兄弟に短くインタビューし、地元の会衆の取り決めについて話してもらう。
- **会衆の聖書研究**: 做 6章1-14節 (30分)
- 今日の集会で学んだこと、来週学ぶこと (3分)
- 142番の歌と祈り
注記: 一度、曲を最初から最後まで再生してください。それから、新しい歌を皆で歌います。

真の崇拜の場所を建設し維持する特権

イスラエルの神殿の建設には多くの仕事と資金が必要でした。それでも、イスラエル人はそのプロジェクトを熱心に支持しました。(代一 29:2-9。代二 6:7, 8) 神殿完成後の維持管理は、イスラエル人の霊性の度合いをよく表わしていました。(王二 22:3-6。代二 28:24; 29:3) 今日、クリスチャンは、王国会館や大会ホールの建設、清掃、維持管理のために時間と努力を惜しみません。この分野でエホバと共に働くことは大きな特権であり、神聖な奉仕の一部です。一詩 127:1。啓 7:15。



わたしたちにできること

- 毎回の集会后、きれいにする。できることが限られているなら、座席の周りのごみを拾う。
- 定期的な王国会館の清掃や維持管理に参加する。大勢で行えば、仕事は楽しくなり負担は軽くなる。一愛 92-93ページ18節。
- 金銭面で支持する。「小さな硬貨二つ」の寄付だとしても、心から行なうならエホバは喜ばれる。一マル 12:41-44。
- 状況が許すなら、神権的な建物の建設と改装のボランティアを行なう。建設の仕事の経験が要求事項ではない。

歴代第二 29-32章 | 真の崇拜のために懸命に働く

ヒゼキヤの治世 西暦前746-716年

▲ 西暦前740年 サマリアの陥落

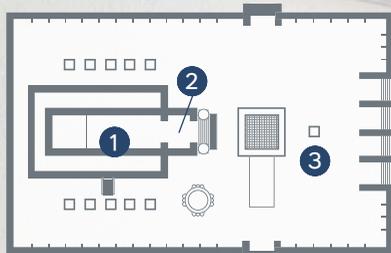
29:10-17 ヒゼキヤは決意をもって真の崇拜を回復させる



- 1-8日: 神殿を清める
- 9-16日: 神殿を神聖なものとするのが完了する
- 全イスラエルのための贖罪しよくざいと真の崇拜の回復が始まる



神殿

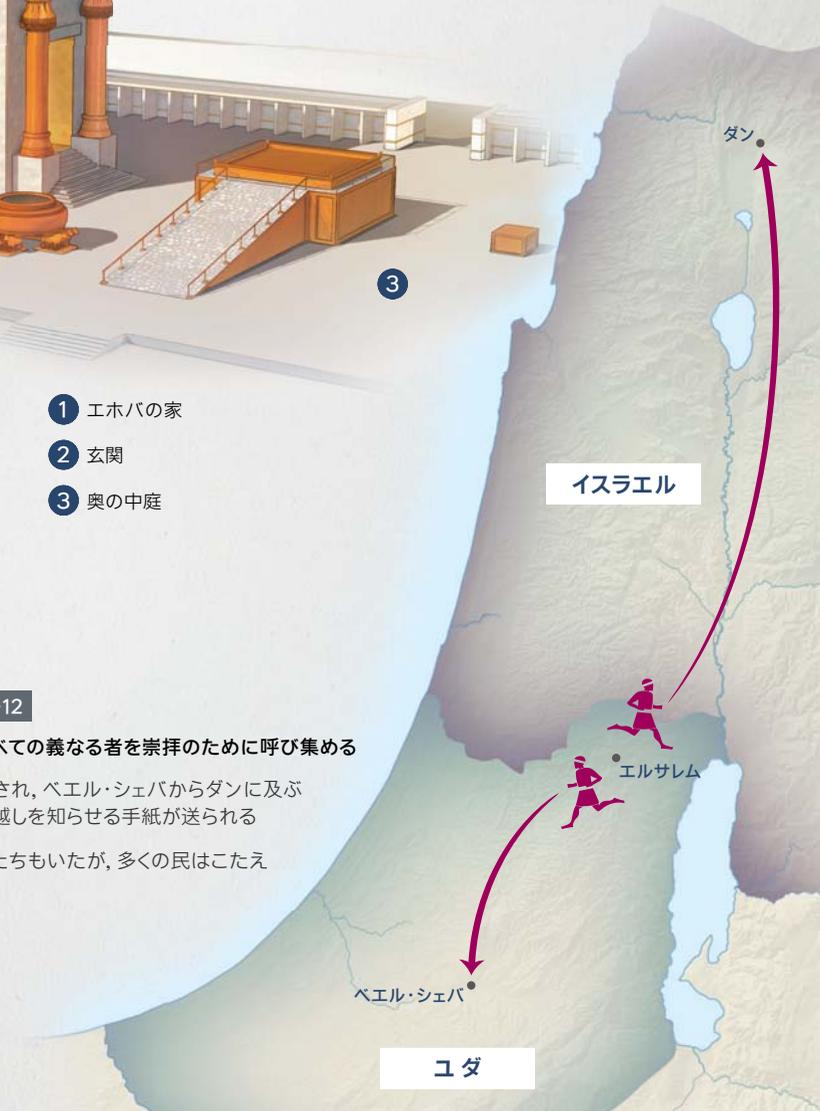


- ① エホバの家
- ② 玄関
- ③ 奥の中庭

30:5, 6, 10-12

ヒゼキヤはすべての義なる者を崇拜のために呼び集める

- 走者が遣わされ、ベエル・シェバからダンに及ぶ全土に過ぎ越しを知らせる手紙が送られる
- あざ笑う人たちがいたが、多くの民はこたえ応じた



ベエル・シェバ

エルサレム

ダン

イスラエル

ユダ

- 35番の歌と祈り
- 開会の言葉 (3分以内)

神の言葉から宝を探す

- 「エホバは真の悔い改めを重視される」: (10分)
 代二 33:2-9, 12-16 真に悔い改めたのでマナセは憐れみを受けた (塔05 12/1 21ページ4節)
 代二 34:18, 30, 33 聖書を読み, 読んだ事柄を黙想すると, 大きな影響を受ける (塔05 12/1 21ページ9節)
 代二 36:15-17 エホバの同情や辛抱を当たり前ものと考えてはならない (塔05 12/1 21ページ6節)
- 霊的な宝石を見つける: (8分)
 代二 33:11 マナセがバビロンに連れて行かれた時, どんな預言が成就したか (洞-1 88ページ2節)

 代二 34:1-3 ヨシヤの手本からどんな励みを得られるか (塔05 12/1 21ページ5節)

 今週の聖書通読からエホバについて何を学べるか

 今週の聖書通読のどの点を宣教で活用できるか
- 聖書朗読: 代二 34:22-33 (4分以内)

野外奉仕に励む

- 最初の訪問: (2分以内) 「ものみの塔」の特集記事を用いて雑誌を紹介する。再訪問の土台を据える。
- 再訪問: (4分以内) 「ものみの塔」の特集記事を紹介して良い反応だった人をどのように再訪問するかを示す。次の訪問の土台を据える。
- 聖書研究: (6分以内) 聖書研究を行なう。(何 9-10ページ6-7節)

クリスチャンとして生活する

- 77番の歌
- 悔い改めていることが重要: (10分) 長老による話。(塔06 11/15 27ページ7-9節)
- 惜しみなく許す: (5分) 討議。「エホバの友になろう」の「おしみなくゆるす」のビデオを再生する。(jw.orgを開く。ホーム > 聖書の教え > 子ども) その後, 学んだことを子どもたちに注解してもらう。
- 会衆の聖書研究: 做 6章15-23節, 57ページの囲み, 58ページにある復習 (30分)
- 今日の集会で学んだこと, 来週学ぶこと (3分)
- 6番の歌と祈り



歴代第二 33-36章 | エホバは真の悔い改めを重視される

マナセ



捕らわれ以前の統治

- 偽りの神々の祭壇を築いた
- 自分の子どもを犠牲としてささげた
- 罪のない人々の血を流した
- 国中で心霊術的な慣行を推し進めた

マナセがアッシリアの捕虜となり, 足かせを付けてバビロンに連れて来られるのをエホバは許された

釈放後の統治

- 大いにへりくだった
- エホバに祈り, 犠牲をささげた
- 偽りの神々の祭壇を取り除いた
- エホバに仕えるよう民に強く勧めた

ヨシヤ



統治の全期間

- エホバを求めた
- ユダとエルサレムを清めた
- エホバの家を修復し, 律法の書を見つけた

- 85番の歌と祈り
- 開会の言葉 (3分以内)

神の言葉から宝を探す

- 「エホバは約束を守られる」: (10分)
[「エズラの紹介」ビデオを再生する]
エズ 3:1-6 エホバの預言は必ず実現する (塔06 1/15 19ページ2節)
エズ 5:1-7 エホバはご自分の民が成功するように物事を動かすことができる (塔06 1/15 19ページ4節。塔86 1/15 9ページ3節。塔86 2/1 29ページ囲み)
- 霊的な宝石を見つける: (8分)
エズ 1:3-6 自発的にエルサレムに戻らなかったイスラエル人は、信仰が弱かったとは言い切れないのはなぜか (塔06 1/15 17ページ5節, 19ページ1節)

エズ 4:1-3 援助の申し出を退けたのはなぜか (塔06 1/15 19ページ3節)

今週の聖書通読からエホバについて何を学べるか

今週の聖書通読のどの点を宣教で活用できるか
- 聖書朗読: エズ 3:10-4:7 (4分以内)

野外奉仕に励む

- 最初の訪問: (2分以内) 「ものみの塔」の最後の記事を用いて雑誌を紹介する。再訪問の土台を据える。
- 再訪問: (4分以内) 「ものみの塔」の最後の記事を紹介して良い反応だった人をどのように再訪問するかを示す。次の訪問の土台を据える。
- 聖書研究: (6分以内) 聖書研究を行なう。(何 20-21 ページ6-8節)

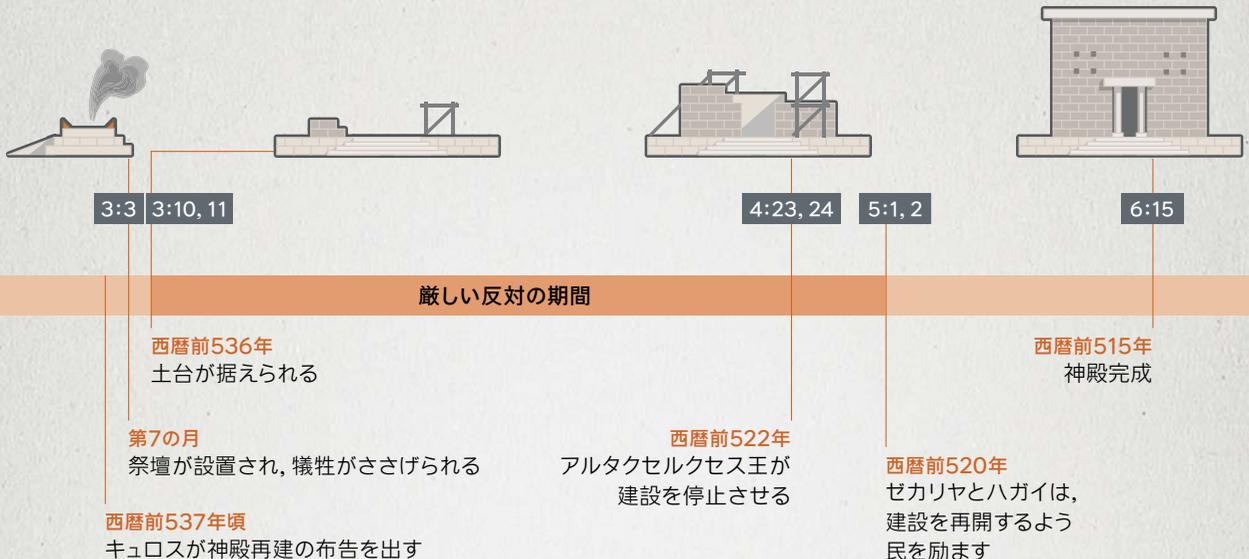
クリスチャンとして生活する

- 40番の歌
- 「これらほかのものはみなあなた方に加えられる」: (5分)
マタイ 6章33節とルカ 12章22-24節に基づく話。王国を第一にするなら物質的な必要を満たす、というエホバの約束の成就に関する経験を、聴衆に述べてもらう。
- あなたの言葉、「はい、でありながら、なお、いいえ」?: (10分) 討議。(塔14 3/15 30-32)
- 会衆の聖書研究: 倣 7章1-14節 (30分)
- 今日の集会で学んだこと、来週学ぶこと (3分)
- 41番の歌と祈り



エズラ 1-5章 | エホバは約束を守られる

エホバは、エルサレムの神殿での真の崇拜の回復を約束された。しかし、バビロンでの流刑から帰還した民には、王からの建設中止命令など、多くの障害があった。多くの人は、建設が完了しないのではないかと心配した。



- 10番の歌と祈り
- 開会の言葉 (3分以内)

神の言葉から宝を探す

- 「エホバは進んで行動する人を望まれる」: (10分)
 エズ 7:10 エズラは心を整えた
 エズ 7:12-28 エズラはエルサレムへの帰還の準備をした
 エズ 8:21-23 エズラは、エホバが民を守ると信頼した
- 霊的な宝石を見つける: (8分)
 エズ 9:1, 2 「各地の民」との異民族結婚はどれほど深刻な脅威となったか (塔06 1/15 20ページ1節)

エズ 10:3 子どもたちが妻たちと一緒に出されたのはなぜか (塔06 1/15 20ページ2節)

今週の聖書通読からエホバについて何を学べるか

今週の聖書通読のどの点を宣教で活用できるか

- 聖書朗読: エズ 7:18-28 (4分以内)

野外奉仕に励む

- 最初の訪問: (2分以内)「良い知らせ」のプロシユアーを紹介し、第8課、質問1の1節目を話し合う。再訪問の土台を据える。
- 再訪問: (4分以内)「良い知らせ」のプロシユアーを受け取った人をどのように再訪問するかを示す。第8課、質問1の2節目を話し合う。次の訪問の土台を据える。
- 聖書研究: (6分以内)「良い知らせ」のプロシユアー、第8課、質問2を用いて聖書研究を行なう。

クリスチャンとして生活する

- 138番の歌
- 「宣教の技術を向上させる 再訪問の土台を据える」: (7分) 討議。「ものみの塔」、または「良い知らせ」のプロシユアーを配布した後、奉仕者が再訪問の土台を据えるための重要な点を、「1月の宣教の技術」のビデオを再生して示す。
- 会衆の必要: (8分)
- 会衆の聖書研究: 做 7章15-27節, 66ページにある復習 (30分)
- 今日の集会で学んだこと、来週学ぶこと (3分)
- 120番の歌と祈り

宣教の技術を向上させる 再訪問の土台を据える

なぜ大切か:

わたしたちは、まいた真理の種に水を注ぎたいと思います。(コリ一 3:6) 関心を示す人に会ったら、次の訪問で話し合う質問を残してくるとよいでしょう。家の人の期待を高め、再訪問の準備もしやすくなります。次の訪問で、前回の質問の答えを伝えるためにお訪ねしたと言えます。



どのように行なうか:

- 家から家の証言を準備するとき、再訪問で話し合うための質問も考えておく。提供しようと思う文書の中に答えがある質問や、再訪問で紹介できる研究用の出版物に答えが出ている点を質問できる。
- 関心を示す人との会話の最後に、また会ってお話したいと述べてから、準備した質問をする。可能であれば連絡先を尋ねる。
- 再び訪ねる日や時間を家の人に伝えたなら、約束を守る。—マタ 5:37。

エズラ6-10章 | エホバは進んで行動する人を望まれる



7:6, 22; 8:26, 27

エズラはエルサレムへの帰還の準備をした

- エズラは、エホバの崇拜を推し進めるため、エルサレムに帰還する許可をアルタクセルクセス王から得る
- 王は、エホバの家のためのエズラの「願いをみな」かなえた。金、銀、小麦、ぶどう酒、油、塩などの総額は、今日の1億ドル(120億円)を超える



通ったと考えられるルート

バビロニア帝国

メディア-ペルシャ帝国

0マイル
0キロ
250
250

7:13; 8:21-23

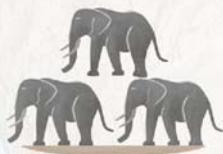
エズラは、エホバが民を守ると信じた

- エルサレムへの帰還は困難な旅だった
- 危険な地域を通る1000里(1600キロ)ほどの道のり
- 到着までに約4か月かかった
- 帰還する民には、強い信仰、真の崇拜への熱意、勇気が必要だった

エズラが携えて行った物

重さ750タラント
を超える金と銀

=

成熟した雄のアフリカ
ゾウ3頭分の重さ

帰還する民が直面した問題

略奪隊、砂漠の道、危険な野生動物



「良い知らせ」のプロシユアーを用いた研究の方法

- 1 数字の付いた太字の質問を読み、家の人が必要に注目できるようにする。
- 2 続く節を読む。
- 3 斜体の聖句を読む。よく考えた質問をして、数字の付いた質問に聖書がどのように答えているかを理解できるよう助ける。
- 4 数字の付いた質問の下に他の節があるなら、2と3のステップを繰り返す。質問に対応するjw.orgのビデオがあるなら、話し合いの時に見せる。
- 5 数字の付いた質問の答えを尋ね、理解しているかどうかを確かめる。

2

神はどんな方ですか

1. 神を崇拝するのはなぜ正しいことですか

真の神は万物を創造した方です。神には始まりがなく、終わりもありません。(詩編 90:2) 聖書に出ている良い知らせは、神から来ています。(テモテ第一 1:11) 神はわたしたちに命を与えてくださったので、神だけを崇拝すべきです。📖 啓示 4:11を読んでください。

2. 神はどんな存在ですか

神を見たことのある人はいません。神は霊の存在だからです。つまり、肉体を持つ地球上の生物よりも高い次元の存在です。(ヨハネ 1:18; 4:24) それでも、神が造られたものから神のご性格を知ることができます。例えば、多種多様な果物や花から、神が愛と知恵を持つ方であることが分かります。宇宙の大きさは、神の力を物語っています。📖 ローマ 1:20を読んでください。

神のご性格をさらに知る方法は、聖書を読むことです。例えば、神が何を好み、何を嫌い、人々をどのように扱い、さまざまな状況にどう反応なさるかなどが分かります。

📖 詩編 103:7-10を読んでください。

3. 神には名前がありますか

イエスは、「天におられるわたしたちの父よ、あなたのお名前が神聖なものとされますように」と言いました。(マタイ 6:9) 神には多くの称号がありますが、名前は一つだけです。どう発音するかは、言語によって異なります。日本語では普通「エホバ」と言いますが、「ヤハウェ」と発音する人もいます。📖 詩編 83:18を読んでください。

多くの聖書は神の名前を取り去り、「主」や「神」という称号で置き換えています。しかし、聖書がもともと書かれた時には、神の名前が約7,000回も出ていました。イエスは、神について人々に教える時、神の名前を知らせました。📖 ヨハネ 17:26を読んでください。

4

